

レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和4年10月14日	使用開始日	
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	小林照之
レジメン名	オブジーボ(2週毎)+FP(食道がん)	化学療法委員会承認年月	令和 4年 11月
疾患名	食道がん	適応の備考	
適応分類	根治切除不能 進行・再発		
1コース日数	28	日間 総コース数	コース 催吐性リスク day1高度、day2~6最小度、day15最小度
抗がん剤投与量・投与日	オブジーボ 240mg/body day1、day15、シスプラチン80mg/m ² day1、5-FU 800mg/m ² /日 day1-5		
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	側管1	生食500mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	KGL注キット(1mEq/mL)	20 mL / body	1 時間	●																											
		硫酸Mg補正液	8 mL / body		●																											
2	側管1	生食500mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	フロゼミド注 20mg	1 A / body	1 時間	●																											
3	側管1	生食50mL	1 本 / body																	●												
	点滴静注			5 分	●																											
4	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●															●												
	点滴静注	オブジーボ	240 mg / body	30 分	●															●												
5	側管1	生食50mL	1 本 / body		●					●										●												
	点滴静注			5 分	●					●																						
6	側管1	生食250mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	ホスアプレビタント注150mg	1 本 / body	30 分	●																											
7	側管1	ハロ/セト注ハック0.75mg50mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	デキサト注射液6.6mg/2ml	1 本 / body	30 分	●																											
		デキサト注射液1.65mg/0.5mL	2 本 / body		●																											
8	側管1	生食100mL	1 本 / body			●				●																						
	点滴静注	デキサト注射液6.6mg/2ml	1 本 / body	30 分		●				●																						
9	側管1	生食100mL	1 本 / body				●																									
	点滴静注	デキサト注射液6.6mg/2ml	2 本 / body	30 分			●																									
10	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	シスプラチン	80 mg / m ²	2 時間	●																											
11	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	5-FU	400 mg / m ²	12 時間	●	●	●	●	●																							
12	側管2	生食500mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	フィジオ140輸液500mL	1 本 / body	1 時間	●	●	●	●	●																							
13	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	5-FU	400 mg / m ²	12 時間	●	●	●	●	●																							

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例: Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

- シスプラチン: 希釈は生食のみ。
- シスプラチン: 腎毒性軽減のためhydrationが必要。
- ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ホスアプレビタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサト注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- オブジーボ: 0.22または0.2μmのインラインフィルターを使用して投与する。
- オブジーボ: 希釈後の総液量は60mL以上を目安とする。体重30kg以上の場合、生食100mL、体重30kg未満の場合、生食50mLに希釈する。
- オブジーボ: 希釈後の最終濃度0.35mg/mL未満では、点滴溶液中の安定性が確認されていない。